



# せせらぎ



華道部会指導者の方々による合同作品「ふるさとの秋」

## 文化功労表彰をいただいて

小林 清 枝

去る九月十八日に行われました町制発足四十二周年式典において、前副会長小林清枝さん(常田)が長年に亘っての文化振興に尽くされた功績により、文化功労賞を、受賞されました。受賞された小林さんは、よろこびを次のように語ってくれました。

賞を戴き感激を新たにし、私には身に余る光栄でございます。父が華道人で地域の方々に教えているのを見て自然に華の道に入りました。結婚、子育て、農業と忙しい時期ではありましたが父からの指導を受けていました。昭和六十年に文化協会の役員をお引受けし、会員皆様のご協力により長年勤めさせて頂き、人と人との出会いに恵まれて大変幸せに存じます。今後は華と共に心豊かな日々を過していければと願い併せて文化協会の発展を祈ります。



## 発表会 展示会に

寄せて

会長 関 義豊

本年度の文化協会事業の後半を迎え、新部会も併せて三十二部会となりました。芸能関係を始めとし、各部会とも秋の総合文化フェスティバルに頂点を置き各事業を躍動的に展開をしておる状況であります。

特に本年はそれぞれの部会の特色を生かし、より専門的になりその水準が高度に充実されて来たと思います。その結果が町内外等の発表の場に於いて、入選入賞回数等が多くなりました。こゝに敬意とお喜びを申し上げます。

会員の皆様方のそれぞれの学習は自分の為であり、またそれを生かして、地区の公民館等の事業に積極的に参加して一人一つを目標に、地域へのボランティア活動の輪を広げ新しい風を巻き起して戴きたいと思っております。

その事が私達文化協会会員二千名の力となって、町の「生涯学習まちづくり」の一端を担ってゆきたいと思っておりますのでよろしくご協力をお願い申し上げます。

# シヤルウイダンス

## ダンス部会

ダンス部会には、東部ソーシヤルダンスクラブ、歩遊会、乙女平フォークダンス同好会、プチトマトの四グループがあります。昨年までは音楽部会に所属していましたが、今年からダンス部会として独立しました。

東部ソーシヤルダンスクラブの場合ですと、毎月五回、七時～九時まで二時間、前半はタンゴ、ワルツ、後半はルンバ等を練習、小宮山先生

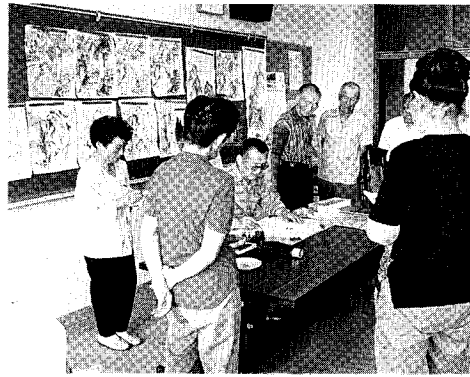


# 新 部 会 の 紹 介

の厳しい中にもユーモアあふれる指導のもと和気あいあい楽しくやっています。

## 水墨画の世界を求めて

### 水墨画部会



水墨画部会は、二つの教室で行われ、くりのみ会(二十名)と青墨会(十三名)から成り立っている。いずれも栗田保先生を講師として、毎月二回、研修会を持ち、中央公民館で午後一時から三時半ぐらいの時間で開かれている。前半は宿題の習作を持参し、先生の懇切丁寧な講評を頂く。後半は、今日の課題である手本の手ほどきを受け、各自各様にそれを元に実際に画面に描いてみる。机間の指導を仰ぎながら、一步一步前進しようという取り組みをしている。

## 草花染めの

### 風景画に誘われて

#### ちぎり絵部会

ちぎり絵部会は、柳生会、柳友会、柳心会、をまとめて「柳寿会」と名称、会員二十名で月二回の学習です。季節の草花で染めた和紙を使って「風景画」を中心に創っています。和紙を染める事も実習して、この草花がこんな色に染まると驚く事もありました。教室では、和やかな雰囲気の中で世間話や、時には冗談も言って楽しく学習しています。今は文化フェスティバルに出品する制作に「力」を入れて皆さん頑張っています。



## 音楽を通して

### 素敵な出逢い

#### 軽音楽部会



新部会の紹介という事で、ご挨拶申し上げます。音楽部会が成長し過ぎまして、細分化しそれぞれが原点に戻り、とり合えず我々は軽音楽なのであります。合同コンサートを企画運営したり、音楽を通して仲間達との思いがけない出逢いを体験したり、生きることの素晴らしさを音楽に見出そうとする集団。それが軽音楽部会です。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

## 第7回

### 短詩型文学祭

#### 盛大に開催

第七回短詩型文学祭が十一月八日に開催されました。回を追うごとに盛大になり、四部門合わせて、四一〇点の応募がありました。町長賞、公民館長賞、教育委員会賞、文化協会長賞を戴いた方は次のとおりです。

#### 短歌の部

竹内 光子 新屋  
宇井 充子 日向丘

#### 俳句の部

三浦 雅子 常田  
小田中一男 加沢  
岩下 止代 田中

#### 川柳の部

田中 信寿 田沢  
近藤ケサ湖 日向丘  
中沢 茂子 原口

#### 現代詩

上野 秀湖 海善寺  
柳橋スミエ 滝の沢  
田中世詩子 東入

## 会員募集

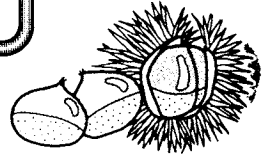
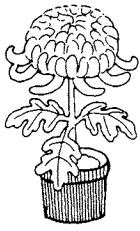
### 「外国童話の会」

毎月第4週(水) 午後1時～3時(夜も可能)  
連絡先 ☎62-2724 清野まで  
中3程度の英語の基礎力があれば誰でも楽しめると思います。入会をお待ちしています。

第15回

# 総合文化フェスティバル

平成10年10月30日～11月1日



今年度の町の総合文化フェスティバルが、日頃町の生涯学習の教室で勉強しているグループや個人の作品を発表してお互いに研修と親睦を深めて、町民の文化の向上を計る趣旨により開催されました。



手芸部会



盆栽部会



水墨画部会



籐手芸部会



書道部会

かな文字の美に魅せられて  
海善寺書道クラブ  
区公民館の呼びかけて生涯学習として始めました。岩下先生のご指導の下に主に古典のかな文字・千字文など、近くの公民館の教室で毎週木曜日に学習が出来ることは、大変恵まれていると思います。上達にはほど遠い状態ですけど、町の書道展その他に作品を出品、研修旅行にも参加させて頂き会員相互の親睦を深めております。

## グループ紹介

### 歌い続けて四十五年

#### 山びこ合唱団



昭和二十八年に生まれた山びこ合唱団、歌い続けて四十五年の歳月が流れた。青年祭の全国大会で優秀賞を受賞した当時は混声合唱団でしたが、時代の流れと共に変わり現在は男性十三名、毎週土曜日に白石先生宅で練習し男声合唱の重厚なハーモニーに感動し、練習の後おいしいお茶をいただきながら、親交を深め、明日への活力にしています。



# トピックス

湯楽里館に

作品展示コーナーを常設



絵画展を見る親子づれ

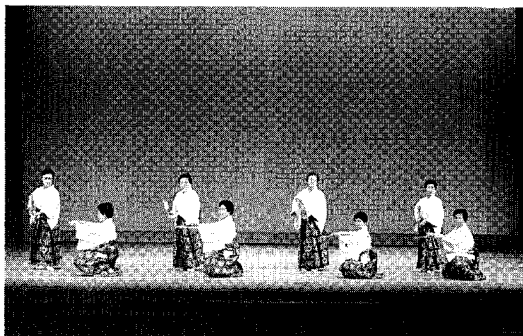
アグリビレッジとうぶ、湯楽里館のフロントの横に年間を通して常設展示をしております。現在は、東部川柳、短歌「かわせみ」、美術会の皆様の作品がローテーションで掲載されています。

## ■舞踊部会

三月二十二日、少々寒い日でしたが、サンテラスホールに於いて、大勢のお客様をお迎えし、第十九回の発表会が盛大に催されました。琴の音に合わせた日本舞踊や新舞踊を舞台狭しと踊る皆さんの姿は、生き生きと輝き、会場からの大きな声援に、日頃の練習の成果を実感されたことと思います。

現在、参加グループ数三十七、会員は女性が大半の百六十余名

です。男性の方も如何ですか。発表会も来年で二十回目となります。記念すべき節目の会となりませう様、会員の皆様と共に進めて参りたいと思っております。



第19回 舞踊部会発表会 3月22日

## ■人形部会



おひな祭り 3月3日

## ■カラオケ部会



第3回カラオケ部会発表会 8月30日

## ■詩吟部会



第18回 岳照流東部支部大会 5月17日

## ■民謡部会



第19回 民謡部会民謡発表会 8月30日

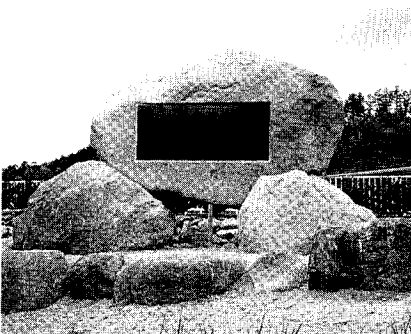
## 文化協会役員研修会

—原田泰治・ちひろ

美術館を訪ねて—

十月一日、文化協会の役員約四〇名は、諏訪湖畔の原田泰治美術館に到着しました。今年の七月に開館したばかりの美術館は諏訪で生まれ伊那に育った彼の作品がたくさん展示され、作品の全てに郷愁に満ちたふるりの詩があり原田泰治の世界に浸りました。次は安曇野ちひろ美術館に行き、ちひろの優しい色使い、母性溢れる作品に、しばしメルヘンの世界に誘われました。その後、すずむし荘で昼食を取り謡曲、踊り、民謡等のアトラクションが行われ、生涯学習のすばらしさを感じ、また、二つの美術館の格調高い芸術に

## ■俳句部会



こまくさ句会之碑建立 4月27日

触れ文化を満喫した一日でした。



安曇野にて

## ◆インフォメーション◆

★十二月六日(日)午後二時

第十六回 TNSジャズ

オーケストラ定期演奏会

主催 東部町文化協会音楽部会

TNSジャズオーケストラ

★十二月十二日(土)午後七時

東部町合唱祭

主催 東部町文化協会合唱部会

## 編集を終えて

文化協会も二十六才、部会も四つ増え三十二部会、活動は益々充実されてゆく中で、せせらぎ編集の任を受けた四名は、がんばりました。今年には会員名簿の作成で四頁と言う制約の中、皆さんの日頃の活動をなるべく多く紹介しようと苦心し、せせらぎ十七号が出来あがりました。

福島慎雄 長澤郁子  
関 貞江 小山正子